

2014年3月運用報告書(2014年3月1日～2014年3月31日)

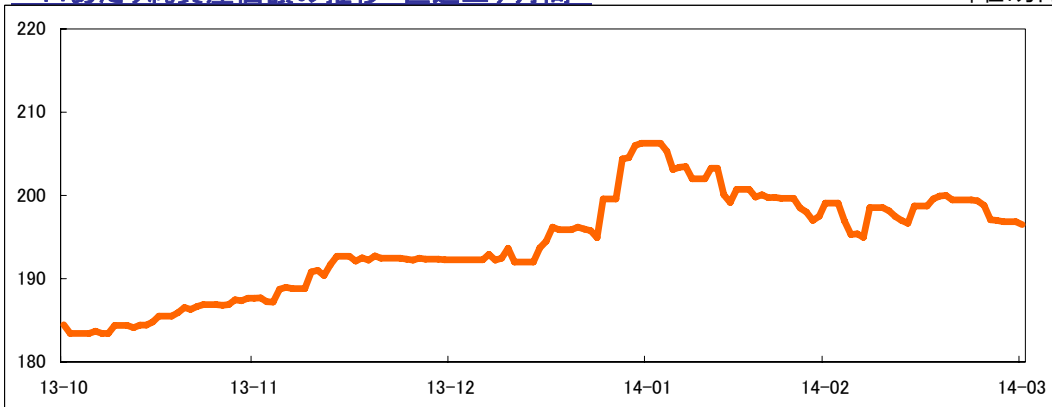
純資産の推移(一口=百万円)

【年平均騰落率：6.36%】

	設定時 (1999/2/1)	2013年11月末	2013年12月末	2014年1月末	2014年2月末	2014年3月末
1口あたりの 純資産価額(円)	1,000,000	1,876,570	1,922,585	2,062,577	1,990,617	1,965,065
月次騰落率	—	1.74%	2.45%	7.28%	-3.49%	-1.28%
設定来騰落率	—	87.66%	92.26%	106.26%	99.06%	96.51%

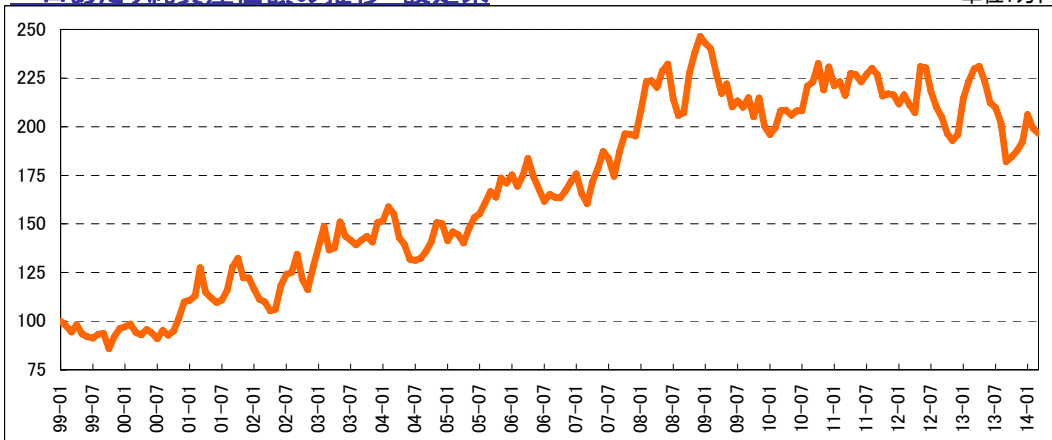
一口あたり純資産価額の推移 直近五ヶ月間

単位: 万円



一口あたり純資産価額の推移 設定来

単位: 万円



各セクターごとの損益

2014年3月の運用成績はマイナスとなり、アセットトライは前月比1.28%の損失となりました。

通貨・為替	金利	株価指数	エネルギー	金属	農産物	その他商品
+	--	++	-	-	-	+

(注) +は利益、-は損失、その数が損益の大きさを表しています。

マーケット概要

米ドルは対ユーロでは当初はドル安傾向となりましたが、米国の金融政策アナウンスで将来の引締め時期が示されるとドル高へと流れが変わりました。一方、ドル円レートは101.17円を円高最大値としつつ、主要通貨に対しては円安傾向となりました。4月消費増税後の追加的な金融緩和導入も見込まれ、円安傾向が強まりつつ103円台前半で越月しました。

主要国の短期金利は、ドル、円ともに低水準での横ばいが続く一方、追加利下げ観測の後退したユーロではわずかながら上昇しました。主要国の長期金利は、米国ではFRB議長の会見で、早ければ来年前半に利上げの可能性が示されたものの市場の反応は限定的で、ウクライナ情勢の緊張を背景に主要国の債券需要が強いことから、全般に横ばい推移となりました。

主要国の株価指数は、ウクライナ情勢の緊張で、欧米の対ロシア経済制裁の影響を懸念し欧州株を中心に上値が抑制され、中旬には中国の輸出大幅減をきっかけに成長鈍化懸念や金融不安が強まると、一時全面安となりました。しかし、米量的緩和縮小終了後の利上げ時期の見通しが示される中でも、米国株主導で反発し、S&P500指数では過去最高値を更新しました。

原油相場は、ブレントは当初ロシアによるクリミアの実効支配など地政学的リスクを背景に112ドル超えへ急伸しました。しかしロシアからの原油や天然ガスなどエネルギー輸出に支障はなく急落し、対ロシア制裁の影響が懸念されながらも中旬には106ドル割れへ軟化。ただ、米国経済の堅調からWTIが反発傾向を強めると追従し、月末には108ドルを回復しました。

金相場は1,325ドルから下値を切上げましたが、中旬高値1,391ドルへの上昇を経て下落し、安値1,282ドルを経て戻りも重く越月しました。米国金融政策は、3月のFOMC会合で政策金利のゼロ金利誘導の継続を確認しつつも、将来の利上げの時期についての言及があり、下落基調となりました。アジア・欧米市場では価格上昇を背景に現物実需が減退しました。

トウモロコシ相場は、当初の460セント台から月末には500セント超えへ上昇しました。ウクライナ情勢の緊張で、同国の穀物輸出が不安視されたほか、米国では冬小麦が乾燥と寒波による被害で作柄が悪化したことから小麦主導で穀物価格が上昇。米国ではトウモロコシの輸出が堅調であり、今春の作付面積が前年比減となる見通しも水準を引き上げる要因となりました。

《投資家の皆様へ》1999年3月以降に追加出資された方は、取得口数が参加時期により異なりますので、別添の募集月別のアセットトライ評価額一覧表にてご自身の損益をご確認ください。

【お問合せ先】岡藤商事株式会社 コールセンター

フリーコール：0120-33-7639(受付時間：土日祝日を除く平日8:30～17:00)

E-mail：center@okato.co.jp Web site：http://www.shouhin-fund.com/index.html#assettry

◆当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。◆騰落率の数値は、運用開始日の1口当たりの純資産価額(¥1,000,000)を基準に算出しています。(小数点以下第3位を四捨五入)。◆当ファンドの運用成績は過去の実績に基づいたものであり、将来の運用成績を保証するものではありません。◆当ファンドの純資産価額は運用対象である商品、有価証券、通貨、金利等の先物取引や現物取引などの値動きの影響を受け、投資元本を割り込むことがあります。◆当資料は当ファンドの受益者へ情報を提供することのみを目的としたものであり、ここに記載される商品の売却や購入について勧誘するものではありません。◆当ファンドは円建の積極運用追加型商品ファンドです。

「アセットトライ」に係る手数料等について

参加手数料：申込金額の2.16%（消費税含む。）

解約手数料：解約金額の1.0%（解約時にお客様が受け取る実際の受領金額は、営業者指定銀行における海外送金手数料及びお客様受取銀行における事務手数料が解約償還金額から控除された金額となります。）

管理料：純資産価額の年率1.5%

先物投資顧問料：運用委託額の年率2.0%

成功報酬：運用収益の20%

先物取引手数料：（海外先物取引/海外先渡取引）原則として1枚（往復）当たり上限15米ドル
（外国為替取引）原則として百万米ドル（又は外貨の相当額）に対して上限15米ドル

業務代行報酬：純資産価額の年率0.15%

その他費用（実費）：初期費用、送金銀行に対する手数料、先物運用会社の会計監査費用、営業者及び先物運用会社の期中管理に係る費用、営業者の登録に係る費用、期中に於ける弁護士・税理士費用（ケイマン諸島に於ける弁護士費用を含む。）、関係会社及び先物運用会社のシリーズA株式に係る計算・会計事務に関わる費用、営業者株式の信託会社に対する受託費用・本商品ファンド継続販売のための書面に係る企画・改訂・印刷費用等

管理料、先物投資顧問料、成功報酬、先物取引手数料、業務代行報酬及びその他費用については、事前に計算できないため、当ファンドに係る手数料等の総額または上限額を表示することはできません。

「アセットトライ」に係るリスクと留意点

当ファンドは、先物市場等の値動きにより、大きな収益を得る可能性がある反面、投資元本を割り込む損害を受ける可能性もあるハイリスク・ハイリターンの商品です。投資する商品は多岐にわたり、各々の商品に対して買いのポジションも売りのポジションも持つため、先物市場又は外国為替市場等の特定の指標の値動きが先物運用顧問会社の判断と異なる場合は損失が発生することがあります。当ファンドは元本や収益が保証されているものではありません。資産の一部が外貨建てで運用されるため、為替の変動により収益・損失が増減することがあります。預金保険の適用はありません。当ファンドでは、1口当たりの純資産価額が700,000円を下回った場合には繰上げ償還することがあります。クーリング・オフの適用はありません。投資家が取得する商品ファンド関連受益権は、相続、遺贈、破産その他これらに準ずる場合または金融商品取引業者が転売する場合を除き、第三者には直接譲渡できません。契約締結前交付書面を十分にお読みいただき、当ファンドの特徴とリスクの内容をご理解下さい。

金融商品取引業者の概要

商号：岡藤商事株式会社

登録番号：関東財務局長（金商）第2608号

本店所在地：東京都中央区新川2-12-16

加入している金融商品取引業協会：一般社団法人第二種金融商品取引業協会